

SuMPO環境ラベルプログラム 意見公募結果報告書

報告日		2024年5月16日			
意見公募実施期間		2024年4月17日 ～ 2024年5月2日			
PCR原案受付番号		PDE-216			
製品の属する分類		再生フロン			
意見番号	NO.	該当項目	御意見の内容	御意見の理由	御意見に対する考え方
1	—	PCRレビュー準拠する規格	ISOの番号の西暦年が古い年度で記載されているが、最新のものにすべきではないでしょうか	ISOは西暦年度で適用内容等、変わる可能性があるため。	【事務局より回答】 本PCRが準拠するISOの西暦年を記載しております。
2	3-1	3-1 引用規格	JIS規格を引用するとなっているが、それ以降の要求事項に再生フロンの品質基準の項目がなく、再生フロンの品質基準が不明確。	JIS規格には、品質基準と測定方法が規程されている。 品質基準の項目がないために、品質基準・測定方法とも準拠する記載が望ましい。	再生フロンのPCRは環境影響の算定ルールを規定するもので、「再生フロン製品」の品質基準とその測定方法はJIS規格の引用が前提になっています。よって、現状のままの表記とします。
3	4項	4項	品質基準を担保する方法等の記載がない。 再生フロンは継続して使用すると想定され、継続的に品質を担保する必要があるが、定義に記載が必要と考える。	再生フロンは継続的に使用するものであり、品質基準を担保する手段（監査や検査など）が必要と考える	同上
4	4-1	4-1⑬分析方法	この記載は受入分析方法と記載してその場合がスロヤカルマツヤ等は削除することが望ましい。 併せて上記2項に関連し、別に分析方法を記載する必要あり。	・記載内容は受入分析と想定した意見 ・その場合、再生フロンの分析方法が別途定義必要と考える	4-1 ⑬につきまして、現状のフロー図に「分析、再生処理、調合、販売用充填」が含まれており、受入時、製造時、出荷時の全ての分析が対象となっていますので、現状のままとします。 8-2に分析について下記の様に追記をします。 「分析については、受入時、製造時、出荷時の全ての分析を対象とする。また、重量測定器、ガスクロマトグラフ、水分分析器、酸分析器、油分析器を使用する際の電力、薬剤等をデータ収集項目とする。」